

### 最新の新しいビーズ手藝講習會

本會は地方文化の先驅者として大正十三年以來機會ある毎に各種の講習を開催致し地方文化の爲め微力を致して居りますが今回東京讀賣新聞社囑託講師ビーズ手藝界の權威者野田春子先生を聘し最も新しいビーズ手藝講習會を會催致す事になりました製作品は三井吳服店ウインドウに陳列してありますから御一覽の上何卒御來會あらん事をお願ひ申上ます

一、講師 東京讀賣新聞社囑託野田春子先生外二名  
二、日時 昭和二年九月二日より向ふ五日間  
午前九時より午後四時まで

三、場所 藤田女學校内  
四、會費 一日金三十錢  
五、申込所 藤田女學校  
ハシモトヤ糸店

六、講習科目 手提袋、褄口、電燈カバー、帶止、  
羽織紐、扇子紐、其他

◎申込は當日にても差支ありませんが可成期日前に申込みをいたしおきますと便利であります  
◎携帶品は晒木綿一尺位とハサミだけお持ち下さればよろしいです、材料は會場に用意してあります  
(尙材料は讀賣新聞社より直接安價に會員にお頒する事に致しました)  
昭和二年八月二十八日

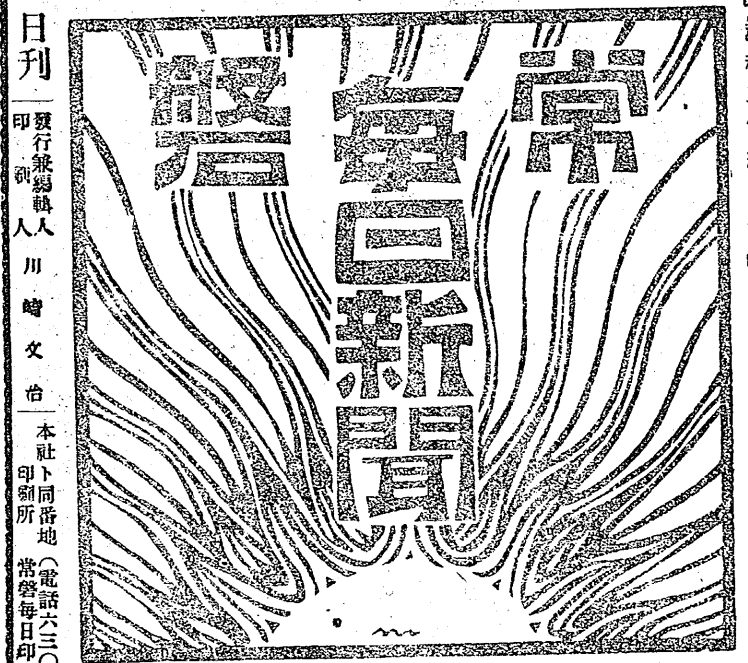
平町 私立藤田裁縫女學校講習會  
電話三二二八番

### 秋の御仕度

流行セーブル新荷着  
◎紡績蒲團縞  
◎木綿蒲團縞  
◎蒲團綿  
豊富に取揃へました  
平町三丁目  
三井吳服店  
電話三十八番

### 第十五回福引大賣出し

八月二十七日ヨリ向フ十五日間  
特等……十割引  
一等……五割引  
二等……三割引  
三等……一割引  
四五等……モ割引  
今秋ノセーブル荷揃  
夏物藏拂ヒ……  
御運次第デ百圓ノ品  
モ口同様  
中野吳服店  
平町三丁目 (電話六七番)



日刊 發行兼編輯人 川崎文治  
本社下町番地 (電話六三〇番)  
印刷所 常盤毎日印刷所

定部金貳圓 一頁五錢 二頁十錢 三頁十五錢 四頁二十錢 五頁二十五錢 六頁三十錢 七頁三十五錢 八頁四十錢 九頁四十五錢 十頁五十錢  
料五錢 日刊 日曜大祭 福島縣石城郡平町長橋町三五  
發行所 常盤毎日新聞社 電話六三〇番

八月二十九日夕刊

### 常盤論壇

我國現時の人口食糧問題  
十三日會講演大要  
永山勇吉

そして其の増加率は、之の第一表が示す如く千人につき十三人乃至十四人であつた。然るに我國の人口増加率は、大正十三年より俄に高潮に向ひ大正十五年に於てはその自然増加率千人につき十五人半、一ヶ年間の人口増加九十六萬人と言ふ驚くべき数字を示して居る。斯くの如き猛烈なる増加は

本邦噴霧器界の權威  
舶來品に優る堅牢無比  
牛田式噴霧器各種  
理化學研 果樹園芸消毒藥  
究所新製 ネオトロン 原藥  
新入荷 石灰窒素肥料  
ネオトロン、石 平町二丁目  
灰窒素說明書御 申越次第進呈  
西村屋藥舖  
電話三番

切斷の苦しみなく……  
ゆひはれ、やけど  
淋病、梅毒  
さきす、乳はれ  
くさ、りうまちす  
其他化膿……一切  
左記特約店にありますから御便利の所にて御求めください  
代理店 平町古鍛冶町  
阿康藥店  
特約店 石城郡湯本町  
全全 菅佐白波藥店

原齒科醫院  
平町土橋通り電話三一三番

故牧原修儀葬送の際には殘暑難  
凌きにも不拘御會葬下され且つ多  
大なる御香奠を賜り御芳情誠に有  
難く奉存候御蔭様にて葬儀萬端滞  
りなく御營み候間略儀ながら紙上  
を以て御禮申上候  
昭和二年八月二十九日  
長女 美知子  
親戚總代 牧原修雄  
友人總代 清水廣政

今日の文明國中只イタリヤを除き他には殆んどないものである。  
次に此の比較表を一見して先づ吾人の心頭を打つものは、一九一〇年を時として英獨二國の増加率は急轉直下しつつあるに反し我國のそれは急轉直下しつつあるの一事である。即ち大正七年には一ヶ年の増加人口五十八萬人であつたのが十二年には六十五萬、十三年には七十五萬、十四年には八十七萬を以て十五年には將に百萬と稱されて居る。此の勢を以て進むものと假定すれば二十年後には内地人口約一億萬、五十年後に

は一億六千萬と言ふ驚くべき人口に成る。サアその結果がどうなるかと言ふ問題が切に吾々の知らんと欲する點なのである。  
勿論人間は天の攝理には勝てるものではない。花の如き帝都もナマズのアクシヨで一夜の中に灰燼に歸してしまつたのだ。人間など言ふものは人生まことに朝露の如しで、來年の事を言ふと鬼が笑ふと言ふ程左様に果敢ないものであるから、今から五十年後の大和民族がどうなるらうなどと言つたならエンマ様まで笑ふであらう。(つづく)

# 四倉の民政演説會

## 滅茶苦茶の大混亂

### 演台を打ち倒され 辯士立往生の醜態

#### 先般の妨害に怒つて

石城民政黨主催政談大演説會は既報の如く本部から川崎、中野、小泉の諸氏を迎へて二十七日午後一時から四時で午後六時から四倉町四倉座において

**開催し** た数日前政友派の演説會の時多数民政黨員が妨害をなし混亂に陥つたのに憤慨した同町青年ならびに附近のものは多数入場し開會前から不穏な形勢を示し午後六時開會のものが七時半になり一般聴衆は早く始めると場内

**騷然** 最初から混亂に陥つてしまつた所轄四倉署では先の失敗に鑑み富岡、平の兩署から十數名の應援警官を求め嚴重警戒をしてゐたが先づ吉田壽三郎君が開會の辭を述べると彌次り倒されて半途で降壇する醜態を演じ次で猪狩千勝君起つて述べたが是亦

**彌次の** ため封せられて中途で降壇次で代議士比佐昌平君登壇するや「吾々に選ばれたが議報告を一つもせぬとは不埒だ無能代議士引ッ込めッ」など散々完膚なきまでに彌次られて演説は絶切れ〜て徹底せず其時

#### 何者が 撒いたか

學校を喰ふ木造議員を裁け「眠政黨の利権屋一味を葬れ」「赤化議員を國外へ追ひ出せ」など云ふ宣傳ビラがサツと撒布されたので場内は總立となり喧々轟々比佐代議士は三十分間餘立往生の儘演説半にして

**降壇し** 次に小泉又次郎、川崎卓吉、中野正剛の順序で演壇に起つたが何れも滅茶苦茶に彌次られ折柄一名の壯漢壇上に飛び上

#### 常磐紙上にて小原流

免狀授與を讀みて

一 館内幸十郎

盛る花に心つくこの現はれてかほりもまさる今日ぞ嬉しき

つて演台を轉覆せしめ演題ビラを引きはがす等收拾すべからざる状態に陥つたに拘らず臨席の四倉署長は解散命令をせず平然として居たので政友會の演説會同様に

#### 解散を 命せよと聽

衆が叫び出し場内は蜂の巢を突つ付いたやうな騒ぎとなり大浦村鈴木己重(三六)は警官のため毆打されて血みどろの傷害を受け保護検査され全く混亂状態に陥り演説會は滅茶苦茶となつて十二時頃閉會したが演説會は大失敗に歸した

# 立木を公賣

## 九月五日に

### 平營林署管内本年度立木公賣

# 石城政友派の公認候補四名決定

## 山崎、古河、鈴木、小野の四氏

### 參集者七百數十名

石城郡政友派の縣會議員候補者豫選會が昨日午後一時より聚樂館に於て開會參集者七百數十名にて定刻安島重三郎氏

**座長席** に着き殘暑耐え難き折柄斯くも熱烈なる同志が多數參集されたるは喜びに耐えぬと前提して開會の挨拶を述べ本縣政友會幹事長佐藤庄太郎氏縣下の政情を説く所あり協議に移り候補者定員數に關し五名説と四名説あり互ひに譲らず愛黨の

#### 至情に 燃えて激論

を交はしたが結局元代議士高岡唯一郎氏が起つて各町

賣は來る九月五日同署に於て入札に附する筈で希望者は入札保證金として各自見積り代金の百分の五を納付するを要し且郵便入札の便宜もあると

#### 代表者 數名宛を選

出し政友派の萬歳を三唱して午後四時散會、直ちに扇屋旅館の樓上にて代表委員會に移り先づ公認候補の數を四名と定め直ちに其の選舉を行へ

山崎吉平、古河傳一、鈴木辰三郎、小野晋平の四氏多數を以つて當選安島氏の音頭にて萬歳を高唱し必勝を期して健闘せん事を契ひ午後七時半散會した

# 草野村の消防記念祭

## 組頭其他表彰

石城郡草野村消防組は本年度を以て丁度創立以來五十年に相當するので二十七日午後一時から同村赤沼海岸において大々的な五十周年記念祭を催したが當日創立以來の組頭全部を表彰所轄四倉署から水谷署長が出張して一場の祝辭挨拶をなし餘興として花火その他の催し等があつたが近來にならぬ盛會であつた

# 婦人の就職

## 極めて良好

平町職業紹介所七月分の取扱成績を見ると求人者男四十二人女三十人合計四十五人で求職者は男四十八人女三八合計五十一人でこのうち紹介状を發したものは男四十四人女一人の合計四十五人でその結果就職したものは男三十人だけであるが同所の從來からの成績にくらべ非常に好成績で四十五名の紹介をしたのに卅名採用され就職したものである

煮出し汁をかけます。

▽胡瓜の葛煮 胡瓜はなるべく實の入つた大きいものをらび、二つ割として皮と種子を取り、五分位の小口切りとしてざつと茹で、置きます。鍋に煮出し汁、醤油、砂糖を沸騰させ胡瓜を入れて煮込み、片栗粉を水溶きして流してみます。



茄子の印籠煮

茄子のへたを取り、中の肉を少しくりぬき、水に浸して切りぬきをして置き鶏肉はよく叩きつぶして置きま

す。茄子の穴に鶏肉を詰め、多数の穴を作り、フライ鍋に胡麻油少量を入れて熱し茄子の詰口を焼き固め、煮出し汁、醤油、砂糖、味淋を沸騰させ茄子を入れて汁を三分の二位にするまで煮つまる程煮こみ三つ宛の小口切りとして小井に盛り、

# 演奏曲目

## 福島新聞主催 平劇場音楽會

既報來月十日午後六時半より平劇場に開かれる福島新聞主催一萬五千號記念演奏會の立松夫人及ぶ永井嬢の獨唱題左記の如くである

ソングラノ獨唱立松房子夫人、信仰と牢獄、蝶々我手の花、ばらの花、宿なし鳥、からたちの花、眠りの精、トステイのセレナーデ、歌劇リンダの抒情調、泉のほとりねんねの祭、搖籃のうた、メゾソプラノ獨唱永井知子嬢、君ゆるに、悶え

# 労働調査

## 廿一日平町で

來る十月十日を期し實施される全國第二回労働統計實地調査につき石城郡では來る三十一日午後一時から平町元郡街で労働調査員及び同調査員の協議會を開き労働統計に關する打合せをなす事になつた

# 幼兒海中に

## 轉落して溺死

石城郡江名町大字江名吉田一(三)は廿六日午後六時頃

# 奪命條虫

## 談師醫原市

自宅前の海邊で遊戯中誤つて海中に轉落溺死したと

回虫や條虫類は十歳以下の小兒に生じ易いもので、それが發生したからとて別段の害もなく所謂蟲下しの薬を服用することによつて回虫の如きは忽ちにして撲滅することが出来るが厄介なのは條蟲で之れは中々

# 服薬で

は驅除し盡すことが出来ぬ、といふのは多く肛門の皮膚のヒダの間に卵を生みつけるのだから

# 女兒に

あつては此虫は夜間就眠中肛門から十匹も二十四匹も這ひ出じ外氣

# 中々に 驅除する事

が困難である、これは晝間に出ぬのが普通で誰でも夜から這ひ出す爲め小兒は不快を感じて眼を覺し泣き出すやうな事が多い、然し男の兒ならば別段心配することはないが

# 早期に 撲滅せねば

ならぬ、撲滅の方法としては薬の服用は前記の通り効果がないから小兒科醫の手によつて灌腸を行ふの外はないそして家庭でも醫師の指圖通り毎夜就眠前に灌腸を行ひ且肛門洗滌を勵行すれば可なり頑固に發生するのでも終には撲滅する事が出来るのである(磐城病院長市原卯太郎氏談)